

主な意見と市の考え方

(1) 新たな「原田の森」の創造 ① 46件 ② 15件

意見 番号	意 見	市の考え方
1	<p>王子公園の桜が美しく、六甲・摩耶山の美しいみどり。動物園、ゆったりとした園内。これだけ揃った素晴らしい処所は有りません。</p> <p>最近高い建物が増え、街を歩いても神戸ならではの山や海が見えなくなってきてとても残念に思っています。せめて、神戸市が作る場所は景色を塞がないで欲しいです。お願いいたします。</p> <p>王子公園は緑がいっぱいで充分きれいです。今の景観を変えないでほしいです。</p> <p>さらに、大学の建物や立体駐車場、新グラウンドが新たに建設されることにより、王子公園の景観や自然環境が悪化します。</p>	<p>5つの基本目標の1つである『3. 1新たな「原田の森」の創造』において、王子公園全体の魅力を向上させながら、良好な景観の維持、向上をはかること、存在感のある緑のボリュームや景観を未来につなげていくことを掲げており、着実に進めます。</p> <p>再整備の過程で、一定の樹木を伐採するということは必要になりますが、景観や自然環境に十分配慮し再整備を進めます。</p> <p>建築物については、壁面・屋上等における緑化の導入や建築意匠により圧迫感の軽減をはかります。</p>
2	<p>王子公園全体や動物園内の樹木の伐採について、何本伐採するつもりなのか早急に明らかにしていただきたい。樹木の伐採によって、桜の名所と豊かな自然を市民から奪わないでほしいと思います。</p> <p>再整備によって、王子公園の樹木は一体どれだけ伐採されるのか、もっと具体的に市民に情報公開してほしい。なるべく保存という文言ではよくわからない。何割の緑が減るのか。現状と同程度の樹木数を確保すると神戸市のFAQで説明しているが、大木を伐採し、低木を植えるといったことにならないか。</p> <p>特に、スタジアム移転予定地は素案にもあるように桜並木がある。移転によって伐採されるのではないかと懸念している。</p> <p>緑豊かな王子公園、動物園なのに、再整備の中で何本伐採するつもりなのか。動物園内、公園北側、青谷川の桜並木を守ってほしい。</p> <p>王子公園内の樹木、桜はどれくらい切られるのでしょうか？何年もかけて大きく緑いっぱい私達の環境を守ってきてくれました。樹木は切らないで下さい。一度切ってしまったら大きくなるのに何年もかかります。</p> <p>川沿いの遊歩道は夜暗い上に、人気のない一本道になるので、歩くのに危険を感じる。園内にもホームレスの方がテントで寝ていることもある。人の往来が少なく、外の道路民家からも見えず、逃げ道も無いような遊歩道は犯罪が起きる可能性もあるので、園内の動線は良く考えて設計して欲しい。園外と繋がる道を増やすとか、見通しを良くするなど。</p>	<p>公園内の樹木には、火災時などに延焼を遅延・防止する防災機能や、気温の緩和や緑陰の提供、生物の生息環境、都市環境維持・改善の機能など多様な役割があります。</p> <p>このため、樹木の保全については、できるだけ残すというのが基本であると考えています。再整備の過程で一定の樹木を伐採するということは必要になりますが、桜や景観木となる大径木など、既存樹木の保存活用に努めます。</p> <p>今後、詳細な検討を進め、設計や施工計画を立案する際に、樹木の保存や移植、伐採、新たな植樹等の植栽計画を明らかにしていきます。</p> <p>桜も含めた既存樹木の中には、老木化や活力の低下したものもみられますが、新たな植樹などにより現状以上の本数を確保し、桜の名所も継承していきます。</p> <p>また、川沿い園地については、既存の緑豊かな空間を維持しながら、見通しの確保や明かりの確保、フットライトの配置など、昼夜を問わず、明るく安全で快適な遊歩道と空間を整備します。動線計画についても、出来るだけ他の園路や歩道等からの視認性が高まるよう、検討を進めていきます。</p> <p>桜の通り抜けルートが、さらに魅力的なものとなるようシンボルプロムナードには、新たに桜を植樹しルートを拡大します。</p> <p>なお、桜を含む樹木については、『3. 1新たな「原田の森」の創造(2)計画概要』において、「新たな植樹などにより現状以上の本数を確保すること」および「適切な照明配置やフットライトを活用した、明るく安全な空間整備」を、『(3)今後の検討に向けて』において、「防火樹林帯としても機能する公園周囲の既存樹木について、保存に努めること」を明記しました。</p>

(2) 学術・文化拠点のシンボルの創出 ① 9件 ② 5件

意見 番号	意 見	市の考え方
1	<p>大学側も学外の人も図書館や食堂など利用できるような計画を立てているのでぜひ関西学院大学には来ていただきたい。リスキリングの場も増えるので、実現して欲しい。</p> <p>阪急沿線で山の稜線が見えるのはここ王子公園駅くらいということをご存じでしょうか。大学の建物高さを4階建て以下にしてください。これだと各階3メートルとしても12メートルで屋根がプラスされても建物高さが抑えられると思料致します。何卒山並みが見えるような建物でお願い致します。</p> <p>大学への用地売却に反対する人がいます。「少子化で大学建設は時代に合わない」と言われると納得する人が多いですが、だからこそ動物園隣接地への大学建設は意義があるとも言えます。そのためには、動物園との一体構想をハード・ソフト双方で行えば最高です。地球環境を体感・学習・研究できる最高学府がこの地にできることは誰もが歓迎します。</p> <p>開かれた大学を大原則とし、緑地帯を多くとったり食堂や図書館を開放するなどして一般市民も利用できるようにすべき。</p> <p>あえて「公園」の中に、大学を誘致する必然性が理解できない。 公園に求められる公共性の一部である「開放性」を大学は完全には実現できないのではないかと。ゼミ等の授業には市民は参加できないと思われるし、大学の敷地・施設全てに市民が立ち入る事はできないのではないかと。</p> <p>大学誘致で3,000人以上が王子公園に来た場合市民に開放すると言いつつも出来ると思いますか？</p> <p>4000人規模の大学誘致に関わる経済効果が年間74億や116億と見積もっていますが、見積もりの内訳を公表してください。また、公共の土地の売却益が何に使用されるのかは開示されるべきではないですか。市民に還元されるのでしょうか。</p>	<p>大学には、古くから「原田の森」として育まれた王子公園周辺エリアの歴史・文化、山から海まで広がる神戸を代表する美しい周辺景観との調和をはかるとともに、オープンスペースの確保や回遊性の向上に資する、開かれた大学と呼ぶにふさわしい施設整備計画を求めています。</p> <p>大学設置・運営事業者の優先交渉権者として決定した大学からの提案では、建物の高さは最大約31m（7階程度）とされており、六甲山の山並みに配慮し分棟配置とすることで、ボリュームを抑えるとともに、建物にも緑を配置し、緑豊かな周辺環境に溶け込む計画となっています。</p> <p>また、学生と地域の人々が交流する機会を創出するとともに、リカレント・リスキリング教育の機会の提供や、日々気軽に訪問できる場としてレストランや図書館といったキャンパス施設の開放など、「地域に開かれた大学」にふさわしい提案となっており、学生と地域等との連携による地域の活性化や課題解決、賑わいが創出されることが期待できます。</p> <p>なお、王子公園に4,000人規模の大学を誘致した場合の経済波及効果の試算結果については、下記ホームページをご参照ください。 王子公園再整備【大学】のFAQ（よくある質問と回答） URL：https://www.city.kobe.lg.jp/a74227/daigaku.html</p> <p>また、土地を譲渡することに伴う収入については、動物園獣舎の整備の財源に充てることが望ましいと考えており、王子公園の再整備における貴重な財源として活用していきます。</p>
2	<p>大学公募条件に書かれていても、災害時協定も締結せずに、災害時には効力を発するとは思えません。 神戸市の他の大学が締結している、災害時協定は結ぶべきではないでしょうか。</p>	<p>大学は、災害時の避難場所として、屋外避難場所、屋内避難場所を確保するほか、物資集積拠点としての活用、食料や物資等の防災備蓄倉庫の設置、要救護者の応急処置機能の確保など、大学関係者の安全を自ら確保できる防災体制を構築するとともに、受け入れ余地を活用して、周辺住民や公園利用者等の避難を受け入れることとなっています。</p> <p>また、キャンパス内に整備するイベント用電源や食堂内の厨房等について、災害時に利用提供することや、マンホールトイレなどの設置について検討することとなっています。</p> <p>災害時の協定の締結も含め、大学との連携により王子公園の防災機能がより一層強化されるよう、引き続き検討を進めます。</p>
3	<p>大学ゾーン部分を大学に売るのは反対です。賃貸にしてもらいたい。 理由：もし大学が解散等した場合に、その土地を売却する事になると考えます。その場合に大学ゾーン部分が住宅地になってしまうと「原田の森」を守る事ができなくなると考えるからです。</p>	<p>大学には、将来にわたってその役割を担い続けていただく必要があり、期間を限定した賃貸借契約はなじまないことから、土地は譲渡することとしました。</p> <p>なお、大学誘致にあたり、都市計画で建物の用途を大学に限定する予定であり、また、公募要項で本市の承認を得ることなく、土地を第三者に譲渡することを禁止しており、土地譲渡契約でもその条項を盛り込みます。</p>

意見 番号	意見	市の考え方
1	<p>大学ゾーンとされているスペースも含め、動物の種類は減らさず、専門家を入れた委員会をつくり、現時点で最高の「行動展示」にすべき。</p> <p>今の王子動物園の見せ方が良いとお思いでしょうか？狭いケージに動物や鳥たちを閉じ込めて見学者の目に晒すのは殆ど動物虐待状態だと前から思っていました。種類を半減させて動物園面積がそのままなら一種族の面積が増えることですよ。とても良い事だと思います。</p> <p>パンダを始め 130 種程度飼育していて、子供からお年寄りまで 1 日中散策しながらたくさんの動物たちを観察・見学できる誇らしい所です。もっと減らされるときき危機感、子供たちのがっかりした顔が思い浮かび、意見します。どうか大人の入園料を上げても、動物園を今まで通り充実させてください。</p> <p>これまで飼育してきた動物を他の施設へ譲渡することは、公的動物園の役割を放棄することになる。どの動物か鳥かはわかりませんが、大切にそだててきた動物、鳥たちをどこにもやらず、最後まで見届けてください。</p> <p>動物園の動物の数を減らすのは近年の科学的観点からして妥当な判断だと思う。しかし大学を誘致するくらいであれば、動物園を広げて、できるだけ多くの動物を存続できる様にするべき。</p> <p>動物の削減に断固反対します。素案を撤回してください。130 種の動物の内、調整種として 50～60 種を削減するのはおかしい。なぜすべての動物を飼育しないのか。調整種に指定された動物はこれまで動物園のために大きな役割を果たしてきた。感謝の気持ちはないのですか。よく動物福祉と言えますね。子どもたちの命の大切さや動物の多様性、進化、歴史を学ぶ機会を奪わないでください。動物園は単に娯楽や癒しの機関ではない。子供たちが命の大切さや動物の多様性を学び、動物を通して世界を知る。動物の進化、歴史を学ぶ大切な機会だ。動物を半減することは、こうした子どもたちの学びの機会を奪うことになる。素案の通り実施すれば、動物園は将来廃園となります。社会教育の施設として動物園を拡充してください。</p> <p>ふれあい広場のゲートには飼育員の方が丁寧に作られたアヒルやヤギの闘病録ファイルが置かれており、どちらも子どもたちの楽しみや情操教育に欠かせない場所であると再認識しました。育てる親にとってもこうした場所が必要な筈です。</p> <p>コレクションプランは動物たちの繁殖、頭数管理はもちろん多少なりとも必要ですが命を区別しているように感じ不快。命の尊さを子供たちに伝える役割ある動物園がそれをしてしまうのはどうかと思う。</p> <p>触れ合い広場は現状維持して欲しい。触れ合って学ぶことは多いと思うので(鳥インフル等の対策も大変なのは承知ですが)温かみある今の王子動物園が大好きです、これからも応援したいので改悪はしないでください。</p> <p>再整備基本計画素案の動物園編を見ると、現在 130 種いる飼育動物のうち、50 から 60 種を削減するとされていますが、繁殖を避け、他の園に譲渡するような「調整」は、動物たちの命に無責任だと思います。その方針を子どもたちにどう説明なさいますか。</p> <p>動物の種類を半減するとも聞いていますが、子どもたちが学ぶ機会を残して充実してください。心よりお願い申し上げます。</p> <p>動物については、専門家の方々が考えての事ですので良いのですが、フラミンゴは、間近で卵やひな鳥を観察できて、楽しみでしたので、残して欲しいです。</p>	<p>市の考え方</p> <p>現在、地球規模で野生動物の絶滅が進み、また「ワシントン条約」などにより希少動物の取引が制限される背景もあり、特に海外からの動物入手が困難となっています。このような状況下において、動物園として持続的に運営し、「種の保存」や「調査研究」の取り組み、野生動物の生態、環境保全に関する教育など公益的な役割を積極的に果たすことが求められています。</p> <p>このため、現在飼育している約 120 種の動物について、域外保全への貢献、教育的価値、学術的価値、展示効果などを考慮するとともに、動物種ごとの繁殖方針も定めた動物収集計画を策定することとしました。</p> <p>なお、今回策定する動物収集計画は、国内の動物園と協力して希少種の繁殖等に取り組むため(公社)日本動物園水族館協会が策定しているコレクションプラン(JCP)に準拠したものとなっています。</p> <p>「調整種」と位置付けた 50～60 種の動物種は、そもそも入手が困難な動物種のほか、保全の重要度が低いため繁殖に取り組みないもの、王子動物園では展示効果が低いと考えられるものなどを分類しており、動物を急激に減らすのではなく、終生飼育、又は他の動物園での導入が可能であれば譲渡するなどにより、他の動物園等とも十分に調整しながら適切に管理していきます。</p> <p>なお、『全体編 3. 3 王子動物園の魅力向上(2) 計画概要 1) 動物収集計画』および『王子動物園編 2. (1) 動物収集計画』において、調整種に「終生飼育」を明記しました。</p> <p>動物収集計画策定作業については、専門性が高いため、有識者や動物園関係者の意見も聞きながら、引き続き精査・検討していくこととしており、社会情勢や動物個体の保全状況等を踏まえて、必要に応じて見直しを行います。</p> <p>今後においても、動物収集計画に位置付けた飼育動物とともに、動物とのふれあいを通じた学びの機会等の教育プログラムや学校教育との連携を充実し、「命の大切さ」や「生物多様性に対する理解」を深める教育を推進していきます。</p> <p>なお、『王子動物園編 4. (2) 動物を通して自然や環境への扉をひらく教育の推進 ②教育プログラムの充実』において、「動物とのふれあいを通じた学びの機会」を明記しました。</p>

	<p>ふれあい広場は学びの広場に移動する、と目にしましたが、ゾーン分けには含まれていないため、小さなスペースになるのでは、と推測しています。ふれあい広場では希少ではないが日常出会えない動物たちと触れ合い、飼育員さんたちが手厚く彼らのケアをしている様子を間近で見る。これらは命の重みや大切さを学べる、子どもは当然ながら大人にも大変貴重な経験であり、このような学びを提供することも動物園の役目であると考えます。</p> <p>「調整種」とされる動物たち（フラミンゴ等）の飼育を取りやめ、その居住区を利用するという計画ではないでしょうか。希少動物を守り、動物福祉を考慮する。耳に心地の良い響きですがそれを遂行するための「調整種排除」では、全く賛同できません。フラミンゴの産卵、抱卵、孵化、雛の成長を目の当たりにする。これらは命の重みや大切さを学べる、子どもは当然ながら大人にも大変貴重な経験であり、このような学びを提供することも動物園の役目であると考えます。</p>	
	<p>“ふれあい広場”のような、身近に動物と接し希少であるかどうかにかかわらず高齢になった動物の命も大切に育むようなエリアがあるのが王子動物園の良さであり残していくべきだと思います。</p>	
2	<p>子供向けに設計するより、大人が行ってみたいと思う動物園を目指すべきだと思います。野生に近い生態を観られるとか、現地にきたようなリアルな景色にするとか、ここでしか体験できないような園にする工夫が必要になると思う。</p> <p>私が特に望むのは動物園の充実です 動物達がのびのびと幸せに暮らせるようにして下さい 動物園の飼育員さんや職員の方々も働きやすい事は必須です。</p> <p>現在の動物舎が狭くて、動物たちにとって快適な環境ではないということは誰もが認めるところです。旭山動物園が取り組みをはじめ、今では全国に広がっている、動物たちにやさしい”行動展示”はぜひ実現して欲しいです。</p>	<p>王子動物園のリニューアルでは、新たな獣舎配置として、動物が生息する地域や気候風土との関連性、動物の形態や機能の違いがわかりやすいよう9つのゾーニングを行い、それぞれのゾーンごとに獣舎を配置します。</p> <p>動物の展示方法については、動物の生息環境を再現し本来の生態や暮らしの様子が観察できる展示や動物たちの暮らしを豊かにする環境エンリッチメント等の取り組みにより、飼育環境の向上をはかります。</p> <p>更には、動物たちとの出会いをより印象付けられるよう、複数の動物種を見通せるような「通景」や動物を間近に観察できるような演出や工夫を凝らし、魅力ある動物園にしていきます。</p> <p>なお、動物福祉に配慮した最適な飼育環境を創出していくため、(公社)日本動物園水族館協会が策定した「適正施設ガイドライン」を参考に、獣舎整備を行うこととしており、ガイドラインの適用がない動物種についても、有識者の意見や他の動物園の事例も参考に動物種の特性に応じた適正な飼育面積を確保していきます。</p>
3	<p>王子動物園のリニューアルは賛成。老朽化しているのですしかない。 併設する遊園地はいらない。新しくしても30年、40年経てば老朽化して危険なだけ。</p> <p>王子動物園の中にある小さい子供たちが喜ぶ遊園地は残して欲しい。派手なちょっと大きな子供とか大人を対象にした遊園地はたくさんあるが、2歳3歳4歳位の小さな子供でも楽しめる遊園地は、神戸市には王子動物園以外にはないので、必ず残してほしいです。</p> <p>王子動物園、遊園地の充実をお願いします。王子公園は子ども達にとって大切な場所です。私達家族も休日には動物園で動物を見、遊園地でよく遊びました。子ども達が小さい時はお金があまりかからず学べて遊べる場所が必要です。</p> <p>「遊園地の廃止」は約束違反である。土・日・祝日には遊園地で遊ぶ家族連れが特に多い。小さい子どもたちが楽しみにしている遊園地を観覧車以外なくし、レクリエーション的な広場に分散するという。遊園地に対するあいまいな神戸市の計画には断固反対だ。遊園地を目指して来園している親子の楽しみを奪ってはならない。</p>	<p>基本方針（修正素案）を提示した際は、立体駐車場の位置を変更することによって、動物園と遊園地をあわせて、現在と同程度の敷地面積を確保することとしました。</p> <p>今回策定した基本計画（素案）に基づく動物園のリニューアルにおいても、動物園と遊園地をあわせて、現在と同程度の敷地面積を確保していきます。</p> <p>遊園地については、既存の遊具の多くが老朽化しているため、施設の老朽化への対応や動物園としての役割等を踏まえた新たなレクリエーション機能へと転換する必要性があり、子どもたちが動物や自然をより身近に感じることができるような安全で安心なレクリエーション機能を年齢層に応じて「遊びの広場」や「賑わい広場」に再配置します。</p> <p>また、基本計画（素案）【王子動物園編】に記載のとおり、再整備にかかる工程計画のうち、第1フェーズの間は、遊園地を基本的に存続させる予</p>

	<p>既存の遊園地をそのまま残す案を強く希望します！乗り物等の老朽化もあるかと思いますが、老舗の遊園地（東京 花やしき等）にメンテナンスのノウハウを問う等して、新しく作るものより、そちらに経費をかけて頂きたいです！思い出のたっぷり詰まった素敵な遊園地、古き良き場所を奪わないでほしいです！</p>	<p>定としています。なお、観覧車については、老朽化への対応をはかりつつ、当面の間存続させます。</p>
	<p>最初に遊園地に関して存続となっていました。今回記述がないということは将来的にはなくすことなのか、はっきりして下さい。</p>	
4	<p>今の来園者を見ると桜の季節、春や秋の気候の良い季節の週末は駐車場が一杯になるが、夏や冬、梅雨の時期は週末でもかなり来園者は少なくなる。今の施設では駅からの動線も園内も、空調の効いた室内で座って休める空間が少ない。屋外も座れるところは少ない。半日ほど屋外を歩き回ることになるので、気候の良い季節以外は、来園者は当然少なくなる。特に今の動物園は子供向けの施設となっており、連れて行く親としては、炎天下や極寒の季節に子供を連れて行く気にはなれない。屋内で食事ができる施設も少なく、メニューも魅力的とは言えず、昼食も準備する必要がある。駅からゲートまでの間にお土産や飲食ができる屋内施設があったり、園内でも屋内飲食できるスペースを増やした方がよい。一方で平日のことも考えると、それらのスペースは外からも利用できるのがよいと思うし、民間の飲食店や業者に入ってもらう方がよい。</p> <p>公園内は高低差があるので、シンガポール動物園のようにトラムで移動できるなど、移動手段を設けてはどうか。また、野生の環境に近く、非日常の経験ができるように、人造物のコンクリートやアスファルトなどが目につかないような工夫をして、今よりも植物などの自然を増やしてはどうか。青谷川の水を利用するなど。動物との距離感や、観やすさは工夫して欲しい。空中に通路を設けて、上から動物を観られるとか、死角を無くす配置を検討して欲しい。</p> <p>現在の入り口 動物園の玄関 子供たちに夢を与える様なゆったりした場所に是非お願いします。一度作り直したら長く使うものです 細かく分割してあれもこれもは必要無いと思います 時代は動いて居ます 箱ではなく命のある設備にお願い致します。</p> <p>現行計画では入り口が一か所だけになっている。複数入り口を設けて駐車場周辺から入れるようにすべき。斜面に立地しているので、上から入って、降りてゆくかたちで回遊できれば、楽。高齢者にも障害者にも優しい。せっかく駐車場を敷地の上の方に設けたのに、わざわざ下まで降りてから入らなければならない。「出場・再入場」が可能なら、「入場」も可能にするべきなのに、そうっていない。遠回りさせる設計はインクルーシブではない。大阪の天王寺動物園でも京都市動物園でも姫路市動物園でも、入り口は複数ある。上から下への降りてゆく構造は、「天王寺動物園」「海遊館」「人と防災未来センター」がそうになっている。</p> <p>インクルーシブの公園を作ろうという試みは、明石市の「17号池魚住みんな公園」（じゅうななごういけ・うおずみみんなこうえん）や兵庫県立明石公園ですでに始まっている。</p> <p>今の動物園をインクルーシブな動物園にしてください。そのための必要な敷地面積や予算を確保してください。障害者や高齢者が安心して安全に来園できるよう改善してください。</p> <p>子供達には伸び伸び暮らす動物が必要であり、場所が必要。（神戸は遊園地もない）親達が子供をつれて日々、通える場所が必要。王子動物園は自然、動物、山の風景、季節がある。守るべき。</p> <p>異常高温対策をとられようとしているのはとても良いと感じました。</p> <p>王子公園に機関車は必要です。ふれあい広場にある機関車は、神戸の電車の歴史がわかる貴重な生の歴史的価値のあるものです。動物園がリニューアルされても、王子公園の歴史を語る証拠の品として残すべきです。基本計画には機関車の事は触れられていませんが、ゾーニングにもないため、断りもなく撤去予定になっていませんか。王子公園に機関車は必要です。関学の発祥の地の看板より重要なものです。</p>	<p>誰もが安全に安心して楽しめる憩いの場を創出するため、観覧園路やトイレ等の施設、情報発信等については、ユニバーサルデザインに配慮し整備します。</p> <p>また、ストレスのない観覧環境に向け、高低差のある王子公園・動物園の現状を踏まえ、新たなモビリティ技術の進展も踏まえつつ、人にやさしい移動手段の確保に向けても検討します。</p> <p>来園者が快適に観覧できるよう立地環境を十分活用し、異常高温対策や猛暑、雨天時利用も想定したベンチや休憩スペースを適切に配置するなど、ストレスのない観覧環境を整備します。</p> <p>また、動物園をゆっくり楽しんでもらうための、ゆとりある休憩広場等、来園者にとって居心地のよい広場空間を提供します。</p> <p>特に、メインゲート付近においては、飲食・物販施設等、魅力的な賑わい機能を確保し、快適性や利便性を高まるよう整備していきます。</p> <p>メインゲートの位置については、公共交通機関からのアクセスを考慮し、現在の位置に近い、王子公園南側に整備する計画としています。メインゲートから入ってもらうことで、世界各地を巡りながら各地域に生息する動物を観覧しているように感じられる仕掛け等、学びながらストーリー性のある観覧ルートを設定しています。</p> <p>また、駐車場は王子動物園の北東側に計画していますが、動物科学資料館の周辺には、メインゲートと同様に多くの方が滞留可能な空間を確保することが困難であるため、動物科学資料館付近には、出口を設置し再入場も可能となるよう計画しています。このことで、駐車場を利用した動物園来園者の一定の利便性向上に寄与すると考えています。</p> <p>六甲の自然や動物たちが棲む世界に誘う新たなゲートとして、来園者の期待感を高めるデザインとするとともに、王子公園全体が灘文化軸の新たな拠点として機能するよう検討します。</p> <p>なお、王子動物園に設置している機関車については、撤去・残置は未定です。活用も含め今後の方針について検討します。</p>

5	<p>入場料はもう少し値上げしても良い。老人の無料も不要。</p> <p>近隣都市やインバウンドの来園者が増える魅力ある動物園にしてください。</p> <p>魅力ある動物園にすれば、来園者も増え、観光都市神戸の拠点になるのではないのでしょうか。</p> <p>魅力ある動物園になれば、収益はあがると思います。入園料も少しあげてもいいのでは無いですか？</p> <p>今は安すぎると思うので 800～1000 円くらいには値上げしてよいと思います。個人的に現在サポーターを継続しています。クラブファンにも参加しました。その分動物たちや飼育員さんたちの環境、報酬も長時間勤務に見合う魅力的な職となるよう願います。</p> <p>「思わず手に入れたくなる王子動物園でしか買えないオリジナルグッズ」に関して実写で低価格のポストカードやアクリルグッズが欲しいです。かわいいタンタンのマスコットサイズぬいぐるみも欲しいです。タンタンの誕生日グッズの売れ行きのよかった実写アクリルスタンドとアッキーの再販をしてほしいです。イラストグッズは、ヤム烈さんののがなくなってきて他のイラストレーターのグッズや実写グッズが増えている気がします。イラストの洗練度もデザインもヤムさんに追いついてない気がします。</p> <p>さくらタンタンは可愛かったので布ものではなく紙のグッズが欲しかったです。撮影に反射しないバックプリントの黒のロンTなどが欲しいです。</p> <p>経費削減にアマゾン欲しいものリストを活用して物品の寄付を募るのも良いと思います。他の公立の動物園もやっています。</p>	<p>再整備に伴う料金の引き上げは考えていません。</p> <p>基本計画（素案）では、理念・コンセプトとして「六甲の豊かな緑を感じ動物と人がいきいきと過ごしながら世界につながる動物園」としており、海外からの来園者からも受け入れやすい環境となるよう、多言語に対応した情報発信など、外国人来園者も含めだれもがスムーズに楽しめる環境整備を進めていきます。</p> <p>グッズについては、各種企業等とのコラボレーションもはかりながら、展開していきます。</p> <p>動物園運営に伴う市の負担の軽減をはかるために、より効率的な運営を行っていくことが必要であるため、他施設を参考にしながら収益改善についても取り組んでいくとともに、野生動物の保護繁殖等の取り組みや動物たちの魅力を幅広くPRし、新規来園者やリピーターを増やしていきます。</p>
6	<p>動物園の最終目標 2045 年とありますが、あまりにも長くないですか？ 第1フェーズの 2030 年でどこまで生まれ変わるのでしょうか？</p> <p>ほぼ全ての獣舎を移動させることによる動物のストレスは大きい。</p>	<p>王子動物園のリニューアルは、通常営業を行いながら進めていくこととしており、来園者の安全や動物への影響もできる限り少なくなるよう工夫しながら整備を進めていきます。また、動物移動に際しては、動物たちの負担がないよう馴致しながら進めていくこととしていますので、通常よりも整備に時間を要する工程となっています。</p> <p>第1フェーズでは、サバンナゾーン、爬虫類館、アジアゾーンの一部、管理棟を含むメインゲートの整備を進めることを考えています。第2フェーズ以降については、社会情勢や飼育動物の状況などを見据えながら整備手順を検討します。</p>
7	<p>自然を生かした動物園で、60 年前から何度も通いました。小さな子供でも遊べる遊具があり、市民の憩いの場所です。私も息子も孫達も大好きな動物園です！現状維持を強く求めます。</p> <p>小さい頃からお世話になっている動物園がなくなるのは寂しいです。1000 円未満で入園できて、多数の動物が見られるのは素晴らしいから続けてほしい。園内に遊園地があるのも魅力的です。ぜひ動物園を残してください。</p> <p>動物園は徹底的に専門家、プロの手による再整備をのぞみます。</p> <p>再整備基本計画素案の動物園編を最初に見たとき、失礼ながら私はひどく落胆しました。整備後の王子動物園が平凡でつまらない姿に変えられてしまうことが分かるからです。生育地域や動物種の分類などでゾーン分けする展示は、網羅的なものかもしれませんが、丘のような立地と大系木・桜並木を生かした王子動物園ならではの魅力を失わせる計画になっています。来園者アンケートや公式サイトでのリニューアル意見募集で、せっかく市民の声を集めていらしたのに、「なぜ他県からも王子動物園に通うリピーターが多いのか」については分析がさらなかったのでしょうか。また、動物福祉の向上を目標に掲げながら、展示時間の後に飼育動物が過ごす居住スペースの拡充について基本計画素案に記述がないのはなぜですか。有識者ヒアリングのまとめについては、基本構想の中で拝見しましたが、有識者の意見でも「王子動物園ならではの特徴」を求める意見や「予備的スペース」「収容後の住環境</p>	<p>王子動物園は、経年による獣舎等の老朽化に加え、利用者ニーズの多様化、技術の進歩など社会情勢の変化に対応するため、施設更新が必要となっており、種の保存への貢献、動物福祉の意識の高まり、展示方法の多様化への対応など王子動物園が直面する課題に対応するため、大規模なリニューアルが必要と考えています。</p> <p>動物園のリニューアルでは、動物園ゾーンとして現在と同程度の敷地面積を確保し、(公社)日本動物園水族館協会が策定した「適正施設ガイドライン」を参考に、寝室をはじめ、動物ファーストに向けた獣舎環境の充実をはかります。</p> <p>なお、基本計画（素案）の策定に向けては、動物サポーターや市民、利用者からこれまでも意見をいただき、また、専門的な分野については、有識者委員から意見聴取を行いながら検討しています。それらを基本計画の検討に反映しつつ、動物園職員である獣医や飼育員と共に検討してきました。これまでもいただいた意見などについては、随時動物園ホームページなどを通して公表していましたが、今回いただいた意見も含め、様々な機</p>

<p>の充実」を求める声がありました。有識者の意見は、基本計画素案のどこに反映されていますか。ぜひ「市の考え方」の中でお聞かせいただきたいです。</p>	<p>会を通じて今後ともご意見をいただき、参考にしながら動物園のリニューアルを進めます。</p>
<p>王子動物園の縮小に反対します。私はふるさと納税で王子動物園の年間パスポートを受け取っている王子動物園のファンです。全国には同様に、年間何度も通うファンが大勢います。それは、王子動物園が発信する、飼育動物に寄せる愛情、命の大切さ、綺麗事だけではなく老いの現実などに心を揺さぶられ、賛同しているからです。動物かわいい、だけでは無いのです。</p>	
<p>遠足にくる子供達、特に引率の先生や帯同カメラマンなど大人に観覧マナー、撮影マナーをレクチャー、周知してください。王子動物園ではすでにされているかもしれませんが、他園で色々と見聞きしますので、こういう指導をしていますというアナウンスがあると一般客にも周知されてよいと思いますし安心できます。</p>	

意見 番号	意見	市の考え方
1	<p>アスファルト地面ではなく、芝生や石畳み等、極力自然が感じられる仕様に整備頂くことを願っています。</p> <p>多世代の未来をサポートする『コワーキングスペース』を作って欲しい。</p> <p>1) 王子公園を『シリコンバレー』のような新しいビジネスが集う街にして欲しい。</p> <p>2) 30代～40代の就職氷河期世代(子育て世代)が、明るい未来を創造できるような施設(コワーキング施設)を作って欲しい。</p> <p>3) コワーキングスペースを作って、近くにできる新しい大学の学生たちと協力して、多世代が新しい取り組み(ビジネス)を始められるような環境を作りたい。</p> <p>公衆トイレを多数設置していただきたい。園の内外を問わず。</p> <p>まず、王子公園の再整備に関しては、大いに賛成です。</p> <p>ただ、子どもたちが思いっきり体を動かせる場所が今よりも広くならないことには反対です。</p> <p>海外の友達と話していると、よく言われるのが、日本には子供が目一杯遊べる公園がほぼ無い。日本の子供は、外で遊ばないのか?と。</p> <p>公園に芝生を植えるなど小さいお子さんが走り回れる環境を作ってください。</p> <p>緑の広場は不要です。</p> <p>JR六甲道南側にも震災以降の公園がありますが、芝生の養生中なことが多く、芝生広場として維持するのは大変ではないでしょうか。また、キャッチボールをしたら道路に出てしまうような広さでは広場としては中途半端です。かえって危険です。</p> <p>緑の広場の内容をすべて盛り込んだら、とても窮屈な、もったいない空間になると思います。中途半端な広場を作るぐらいなら、ベビーカーや車いすも不自由を感じなくアクセスできる動線を確保してほしいです。</p>	<p>緑の広場(約1ha)においては、3,000～5,000㎡の芝生の広場を確保し、子どもが走り回れる空間や水遊びのできる空間づくりに努めます。芝生広場の管理については、東遊園地での手法を参考に適切に管理していきます。また、ベビーカーや車いすの方がアクセスしやすいバリアフリーの園路も確保する予定です。園内の舗装については、アスファルト舗装だけでなく、芝生や自然土系舗装、ウッドチップ舗装の導入について検討します。</p> <p>また、公園内のトイレの数や規模については、利用者数などを考慮し適切な配置を行います。</p> <p>その他、コワーキングスペースなど、性別や世代を問わず市民が利用できる施設の導入については、今後具体的な設計の中で検討します。</p> <p>なお、『3.4.1 緑の広場・シンボルプロムナード(2) 計画概要』において、「子どもの遊び空間として親水空間や遊具等の設置」および「公園に必要な施設・機能(照明・トイレ等)の適切な配置」を、『(3) 今後の検討に向けて』において、「自然を感じられる舗装材」を明記しました。</p> <p>また、『3.1 新たな「原田の森」の創造(2) 計画概要』において、「ユニバーサルな視点を取り入れた施設整備(例:園地のバリアフリー化、インクルーシブ遊具、バリアフリートイレ)」を明記し、『3.4.2 スポーツゾーン(3) 今後の検討に向けて』において、みんなの広場利用等のイメージに、インクルーシブ遊具のイメージを掲載しました。</p>



意見 番号	意見	市の考え方
1	<p>スタジアムについても、機能が変わらず場所を変えるだけで、多額の予算を使うのは税金の無駄使いに思えるので、用途が増えるとか建て替えるメリットを示して欲しい。</p> <p>王子公園内に、スケートボードやBMXが出来るスケートパークを設置していただきたいです。</p> <p>細かいところでは、スタジアムの座席をこれまでのような長椅子のベンチシートではなく、全席を大人がしっかりと座れる背もたれ付きの椅子にしてほしいという希望はありますが、素案自体に関しては、色々な意見や指摘に対して修正すべき点は修正し、全国の他の公園や動物園そして大学誘致の成功例も参考にしている、これ以上の案はなかなか考えられない程の良い計画案になったのではないかと思います。</p> <p>サブグラウンドは毎日横を通りますが、朝はお年寄り、昼や夜は若者から中年層がパラパラ利用している程度です。新しく作るスタジアムを解放してあげればいいのではないですか。</p>	<p>スポーツゾーンについては、「誰もが気軽に利用できる多世代スポーツ活動ゾーン」として、引き続き幅広い競技、地域のイベント等の様々な用途で利用できるスタジアムを整備します。</p> <p>具体的には、スタジアムのフィールドは、アメリカンフットボール、サッカーやグラウンドゴルフ、ラクロス等の競技が可能なスペースとし、周囲に400mトラック（4レーン）、砂場を配置し、陸上競技の練習に対応します。また、市民の日常的な活動にも利用できる一般開放の時間帯を設定します。</p> <p>スタジアム周辺の広場については、スタジアム東側は「多目的広場」とし、休憩スペースやラジオ体操等での利用をはじめ、スタジアムのエントランス空間や大会時のバックヤードエリアとして、シーンに併せた利用が可能な施設を整備します。</p> <p>スタジアム西側は、現状の「ちびっこ広場」と「わんぱく広場」をあわせた広さを確保した「みんなの広場」を整備するとともに、遊具、ボール遊びなど、幅広い年齢層が利用できる施設を検討します。</p>
2	<p>市のプランにある立体駐車場（4階建て、一部屋上にテニスコート併設）や、新スタジアム（結構な高さが予想される）によって、六甲山・摩耶山の山並みが下から見えなくなってしまう。</p> <p>スポーツ施設に関しても周辺に住宅がある環境では騒音問題が発生する上に敷地に余裕がないとその対策も難しくなる。</p> <p>スタジアム移転により、住宅地、高齢施設のすぐ近くに近くなることになり、騒音や景観について悪化することが考えられる。</p> <p>許容できない騒音や光害が発生するのではないかと心配しています。市ホームページのFAQにあった通り、スタジアムから発生する音に関して、兵庫県条例に定める騒音の規制基準（公園敷地境界で昼間55dB以下）を遵守してください。</p>	<p>スタジアムについては、『3. 4. 2 スポーツゾーン（3）今後の検討に向けて 1）スタジアム』において、「スタジアム 整備イメージ」を掲載しています。</p> <p>この整備イメージの高さについて、「スタジアムの高さは、フィールドの地盤面から防音壁を含め北側で10m程度、南側で11m程度（最も高い中央部）を想定しています。なお、スタジアム北側における東西道路との高低差は2mから6m程度になります。」を明記しました。</p> <p>今後に向けて、六甲山の山並みを背景とした公園全体の景観と調和するように配慮した建築デザインや緑化等を検討します。</p> <p>また、音に関しては、『3. 4. 2 スポーツゾーン（2）計画概要 1）スタジアム』において、「スタジアムから発生する音に関して、兵庫県条例に定める騒音の規制基準、公園敷地境界で昼間55デシベル以下を遵守するため、観客席の屋根・壁・吸音材による防音対策を実施」を明記したほか、音響設備は、周辺環境に配慮し、指向性に優れたスピーカーの導入や機器の配置場所を工夫するなどを検討します。</p> <p>なお、光に関しては、照明設備は、周辺環境への光漏れに配慮し、フィールド内だけを集中して照らせる指向性に優れた機器の導入や配置場所の工夫などを検討します。『3. 4. 2 スポーツゾーン（3）今後の検討に向けて 1）スタジアム』において、スタジアム照明イメージを掲載しました。</p>

意見 番号	意見	市の考え方
1	<p>駐車場は園児と学生の団体用のバスに限定し、自家用車は対象外とすべき。</p> <p>王子動物園には毎年、春、秋の遠足のシーズンにたくさんの学校(養護学校を含む)や団体が大型バスで来ています。20台以上の大型バスを止めることができる駐車場があるおかげです。新しい計画では駐車場が大変小さく、立体へと変わっています。個人での来園は公共交通機関をもっと使うようになればいいと思うのですが、学校などの団体に関しては駐車場が小さくなりとめることができなくなれば、来られなくなってしまうと思います。幼稚園や小学生、障害のある子どもたちを公共交通機関で連れて行くことは難しいですし、事故などの危険もあります。これからも遠足や団体を誘致するのであれば、一般の駐車場を減らしても大型バスが何台も止められる駐車場を確保する必要があると思います。</p> <p>これからの計画が市民にとって必要なものが補われ、誰もが幸せになれる計画になることを願います。</p> <p>駐車台数500台とあるが、400台で十分ではないか。4階と3階をそれぞれ3階と2階にする。あるいは地下階を作り、地上を3階2階にして500台とする。現在のサブグランドからの眺望は素晴らしいので、駐車場屋上に休憩施設(眺望施設)を設けて欲しい。</p>	<p>現在の王子公園駐車場は、ゴールデンウィークや春・秋の行楽シーズンなどの繁忙期には、駐車場の入庫待ちが発生しており、また、動物園来園者には家族連れが多く、来園者の約半数の交通手段が自動車であることから、再整備後も駐車場は一定必要であると考えています。</p> <p>新たに整備する駐車場の駐車台数は、繁忙期にあわせて最大数の駐車台数を確保するのではなく、ソフト施策を組み合わせることにより、景観へ配慮して立体駐車場の高さをできるだけ抑えながら、コストも考慮した最適な規模として設定しています。</p> <p>駐車場の屋上利用について、北棟は駐車台数を確保するため駐車場として利用し、南棟にはテニスコートを整備する予定です。</p> <p>なお、駐車場の面積については、『3.4.3 駐車場(2) 計画概要 1) 立体駐車場』において、北棟「建築面積約2,000m<sup>2</sup>」、南棟「建築面積約3,000m<sup>2</sup>」を、駐車場の高さについては、『(3) 今後の検討に向けて』において、「駐車場の高さは、現在の補助競技場の地盤面から15m程度、屋上テニスコートの防球ネットの高さは10m程度を想定しています」を明記しました。</p> <p>また、平日は小学校の遠足など大型バスでの来園者も多いため、南棟1階フロアには、大型バスの駐車スペースを約20台分確保します。</p> <p>屋外にも大型バスが待機・駐車できるスペースとして、公園北側にスペース(大型バス5台程度)を設けており、今後も引き続き使用することを考えています。</p> <p>なお、屋外の大型バス待機所については、『3.4.3 駐車場(2) 計画概要 1) 立体駐車場』において、「立体駐車場以外にも屋外に大型バス5台程度の待機場所を確保」を明記しました。</p>
2	<p>立体駐車場を建てるとのことですが、住宅地に高い建物は不釣り合いで、外観を損ねます。周囲の道路は片側1車線など、混雑が予想され、住人の生活の邪魔になるのが予想されます。</p> <p>立体駐車場も屋上にテニスコートを作るため高層にするなら、見た目も悪いし景観を損なうだけです。</p> <p>立体駐車場をサブグランドに建設されると、近隣住民からすれば山並みも海も見渡せず景観が損なわれます。北棟を4階と高層階にするのではなく、南棟の屋上も駐車場にするべきです。北棟も3階にしてほしい。(3階でも高層です)</p> <p>六甲の景観を損ねる駐車場はやめる。</p> <p>緑豊かな公園守れ、ガレージで六甲・摩耶山が見えなくなる。</p> <p>立体駐車場は景観上からも作る必要はない。</p>	<p>王子公園周辺には、六甲山系の美しい山並みを背景とした景観が広がっており、再整備の基本的な方向性にも挙げているように、六甲山の山並みと調和した良好な景観を維持・創出していきたいと考えています。</p> <p>そのため、立体駐車場の整備においては、建物本体について周辺と調和したデザインや壁面緑化を実施するなど、公園全体の景観が損なわれないよう配慮します。また、既存樹の保全に努めるとともに、周辺に植樹を行います。</p> <p>なお、地下に駐車場を整備することは、立体駐車場と比べて整備費用や整備後の維持管理費(日常管理・設備更新)が大きくなることから、比較的安価な立体駐車場を整備したいと考えています。</p> <p>テニスコートについては、ポートアイランドに6面整備するとともに、王子公園近隣の方や部活動の利活用に配慮し、立体駐車場の屋上にハードコート2面を整備します。</p>

	<p>市のプランにある立体駐車場（４階建て、一部屋上にテニスコート併設）や新スタジアム（結構な高さが予想される）によって、六甲山・摩耶山の山並みが下から見えなくなってしまう。</p> <p>駐車場を整備するよりも、シャトルバスなどでJR灘、JR摩耶新幹線新神戸などから来園できるのが良い。交通事故のリスクも下がる。車の乗り入れは少ないにかぎる。三宮再開発に臨む久元喜造市長はそう語っている。</p> <p>大型バスの乗り入れは大歓迎である。平日・休日を問わず原案の倍40台程度枠をとっていただきたい。全国からの来訪者を望む阪神甲子園球場には駐車場がない。数万の人々が訪れるのにである。</p> <p>駐車場や建物は摩耶山が見えるくらいの低さにしてほしいです。建物に囲まれて狭苦しい雰囲気になるのは嫌です。</p> <p>北東部、現補助競技場にあたる地上部分に作られる立体駐車場施設は、いくら壁面緑化などの意匠的工夫を施したところで大変大きな人工的塊であり、公園側からは背後の六甲山系の美しい山並みを遮ると同時に、周辺住民の海、神戸港への眺望を阻害する。</p> <p>高さのある駐車場ができることで、景色が遮られるのが困っています。</p> <p>また、小グラウンドで自由に走っている人達をよく目にしていたので、駐車場を地下に作って、小さな自由に使えるグラウンドを作れませんか。</p> <p>ただ、最低限叶うのであれば地上の駐車場は廃止しないで下さい。不足するのであれば、地下に駐車場を新設してください。</p>	
3	<p>駐車場を公園内奥深くに配置することにより、来園者と車との接触機会が増え、その結果交通事故の可能性が高まるだけでなく、アクセス園路に割り当てなければならない敷地が発生し土地の有効利用度が低下する。SDGsの理念にも反する。また、公園北東からの出庫となるため、学校区域への左折禁止は必須である。駐車場は、基幹道路に面するところに計画することが肝要である。</p> <p>基本計画素案に示された進入路は、遊歩道を削って作られ、なおかつ遊歩道との交差する箇所の安全策も示されていません。歩行者の安全を最優先の課題と考えてはおられない整備のあり方を見直していただきたいです。</p> <p>駐車場への進入路の車の動線と駅からの歩行者の同線を分離して欲しい。</p> <p>三宮周辺ではかなりの距離の高架歩道を建設しているのに、王子公園の動物園前で整備されない理由がわからない。</p> <p>阪急西宮のように、ベビーカーや車椅子が安心して通行できるよう、高架歩道にして、歩行者と車の分離をして欲しい。</p> <p>動物園のエントランスと駐車場の配置は今より不便になりませんか。現状障害者優先の駐車場はエントランスの最寄りにありますが、立駐からだとかなりの距離がありませんか。歩行が困難な障害者にとっては坂道を下るのは危険を伴います。バスからエントランスの距離も今よりかなり遠いと感じています。バスの利用者には幼稚園児も多く、エントランスまでが遠いのは難点です。市バスのように、観光バスの乗降場所は山手幹線沿いに設定し、最短距離でエントランスに入れる工夫が欲しいです。バスや車の来場者が不便になる再整備なんて、めっちゃくちゃだと思います。</p> <p>駐車場の出口の渋滞緩和の具体的な対策の提示や、出庫動線の検証をお願いします。計画では、円滑な入庫動線の確保はうたっていますが、出口に関しては納得のいく回答はまだという認識です。北側や東側は車幅の広くない一車線の生活道路です。出庫が多いと渋滞ができるのは明らかです。特に観光バスだと1校で1台ということは少なく、複数台が連なって出庫します。大型バスの出庫の動線を検証してください。道路に出る右左折時に反対車線をとめないと同旋できないのではないのでしょうか。また、出たあとも南下する道に曲がれますか。『警備員を配置するから心配ない』という化石的な発想は捨てていただいて、誰もがストレスなくスムーズに車が渋滞しないことを説明してください。出口が北側や東側でバスがストレスなく走行できるのでしょうか。</p>	<p>再整備にあたっては、現在、平面駐車場として利用している空間を、緑の広場やシンボルプロムナードなど、人のための空間を創出するため、土地の有効活用の観点から、現在の補助競技場の位置に、駐車場機能を集約して立体化し、立体駐車場を整備する計画としています。</p> <p>そのため、公園の南東側から立体駐車場に至るアクセス園路を整備します。アクセス園路については、車止め等によって歩車分離をはかる安全対策や車のスピードを減速させるよう、路面の一部を盛り上げるハンプ構造とするなど安全対策を行います。</p> <p>また、幅員構成としては、ゆとりある歩行者の空間を確保するとともに、車道は緊急車両等が追い抜きできる幅員を確保します。</p> <p>また、駐車場の出庫は公園北東からとなるため、今後、交通解析を実施し、周辺交通への影響を確認します。</p> <p>なお、駐車場アクセス園路については、『3.4.3 駐車場（2）計画概要 2）園内・周辺道路』において、「歩車分離を図り歩行者の安全を確保」を明記しました。</p>

	<p>立体駐車場の進入路に関しても、遊歩道と進入路が交差する場所での歩行者の安全を確保できるのか。</p> <p>進入路はおそらく渋滞を前提だろうし、その道中で救急車が必要な状態になったとき、救急車が進入できるのか、大型バスも立体駐車場に誘導するのであれば、進入路は湾曲しているため、大型バスの走行を前提にすると、ゆとりのある歩道を確保できないのではないかと。</p> <p>駐車場アクセス遠路の車道や歩道はそれぞれ幅何メートル確保されているのでしょうか。ゆとりある歩行者ゾーンを確保しているのか、明確にして欲しいです。現在は周回路でのランニングや自転車やベビーカーがストレスなく往来できる幅があると思いますが、車道を確保すると歩道が1メートルもないような想定をしていないか、とても心配です。</p>	
4	<p>現在の駐車場は混雑時にはサブグラウンドを臨時駐車場として、640台まで駐車できます。計画の台数では混雑時の緩和には役に立ちません。また休日にバスが駐車できないのも、観光スポットとしてはいかがなものかと。</p> <p>道路拡張の都市計画はないのでしょうか。駐車場進入路の渋滞対策として、阪急王子公園北側の生活道路拡張を市民意見交換会の質疑応答で伺いましたが、計画には無いのは何故でしょうか。住民が安心して賛同できる計画ではないです。</p> <p>地元住民が納得していない懸案事項に対して、対応します、という具体性のない回答ではなく、具体的な対応策を計画で明らかにしてください。</p> <p>入口出口の位置が悪いので、現在以上の渋滞が発生し 地域の生活に悪影響がでる。 阪急王子公園駅から動物園への動線と 駐車場導入路入口が交差するので危険。</p> <p>立体駐車場への進入時の進入待ちをどこまで認めるのか、現状の92系統のバス通り方面まで想定しているのでしょうか。</p> <p>また、102系統のバス停が駐車場待ちの列の中にあります。102系統のバス停を進入路の東側に移設しないと、102系統のバスの運行に支障をきたす恐れがあることを認識されていますか。</p> <p>同様に、立体駐車場から出る車の流れも渋滞緩和対策を十分にとってもらわないと、野崎線が渋滞で動かないと、やはり102系統の運行にひびきます。</p> <p>駐車料金は大幅値上げ、ファンドを動物福祉、園内樹木メンテに活用して欲しい。公共交通機関の利用促進にもつながる。</p> <p>景観劣化、交通渋滞による事故発生、スクールゾーンへの悪影響、排ガスの問題など。そもそも駅前に駐車場は不用。王子公園へは阪急電車など公共交通機関を利用して下さい。</p> <p>最も気掛かりなのは来場者のための駐車場施設です。素案の中に「市道阪急沿線の再整備」とあります。これは車道の拡張を意味していると解釈していますが、その通りだとしてもクルマの入庫に伴う渋滞、そして出庫のあとの渋滞が心配です。</p> <p>阪急王子公園駅北側の片側1車線道路は、近隣住民にとり山手幹線につながる貴重な道路です。この道が渋滞すると仕方なく王子公園を反時計回りに迂回して、山手幹線に出なくてはなりません。ここは生活道路なんです。</p> <p>しかも、大学を誘致すると多くの学生で溢れて事故の危険が増し、今まで以上に緊張しながらの運転を強いられます。学生が交通ルールを守るのは当然ですが、人の飽和状態がいっぱいになるとどうしても歩道を溢れて車道にはみ出してしまいます。理屈では分かっていますが、現実にはうまく行かないことが多々あります。今回の市の決定が、地元住民の生活には可能な限り影響ない配慮を希望します。</p> <p>王子公園の再整備より歩道の整備をしてほしい。</p>	<p>新たに整備する立体駐車場の台数は、繁忙期にあわせた最大数の駐車台数を確保するのではなく、ソフト施策を組み合わせることにより、景観にも配慮するため高さをできるだけ抑えながら、コスト面にも考慮した最適な規模として設定しています。</p> <p>また、王子公園は駅から近く、公共交通の利便性が高いことから、現在実施している三宮駐車場や花隈駐車場のパーク・アンド・ライド利用に加えて、公共交通機関の利用促進施策などのソフト施策を推進します。</p> <p>さらに、駐車場待ちの車列による周辺交通への影響を抑えるためのマネジメント方法について、検討を行っていきます。</p> <p>王子公園の南側にある市道阪急沿線は、美装化や市営駐輪場の再編を行うなど、阪急王子公園駅から王子公園へのアクセス動線として再整備します。</p> <p>また、道路から駐車場アクセス園路に左折する際、一般の交通に影響が出ないように、歩道の歩行者の通行を待つためのスペースとして、車道部の一部拡幅を検討しています。</p> <p>なお、市道阪急沿線の一部拡幅については、『3. 4. 3 駐車場（2）計画概要 2）園内・周辺道路』において、「車道部の一部拡幅による円滑な入庫動線の確保」を明記しました。</p>

意見 番号	意見	市の考え方
1	<p>南海トラフ地震では最大 34mの津波が想定され、兵庫県でも最大震度 7が見込まれるとのことです。6月に作成された神戸市地域防災計画によると、六甲山南麓の東灘区・灘区・中央区・兵庫区・長田区の約 70万人を対象とする陸の広域防災拠点は、灘区の王子陸上競技場（海拔 48m）・中央区のなぎさ公園（海拔 0 m）兵庫区の御崎公園（海拔 2 m）の 3箇所となっており、津波に対応できるのは王子陸上競技場が唯一の広域防災拠点でしょう。</p> <p>阪神淡路大震災の時に自衛隊の大型ヘリが着陸できたのは、王子陸上競技場・しあわせの村・神戸空港の 3箇所でした。地震で橋・トンネル・道路の損傷が激しければ、迅速に機能できるのは王子陸上競技場だけかも知れません。</p> <p>防災の機能を強化すると書かれていますが、サブグラウンド等がなくなることで、避難したり救護活動する場所が減り、住民の避難や救援に支障が出てくると思います。</p> <p>天災に対する防災拠点、物資集積所、避難所等としても重要で必須な場所です。王子の広い空間を是非残して下さい。</p> <p>スタジアム、サブグラウンドは防災機能を持った大切な場所です。防災拠点、物資集積基地、避難所、ヘリの離発着場など市民を守る機能を切れ目なく保持すべきです。サブグラウンドのような平坦空地は残すべきです。</p> <p>防災拠点の機能が減少する。ヘリコプターが降りるだけなら周辺の学校で間に合っている。重要なのは重機や物資、テントを置ける広い空間。それが失われる。資料にある防災機能強化はサブグラウンド等を維持したまま行えるし、それなら防災機能は実際強化される。防災拠点としての機能を維持するために、サブグラウンドとスタジアムに大型車両が出入りできる道も確保すべき。</p> <p>神戸市の素案では、防災拠点として新スタジアムを緊急ヘリポートとして位置づけています。それは不可能です。阪神・淡路大震災の教訓を忘れたのでしょうか。住居から一定離れている現スタジアムでさえヘリコプターの騒音被害がひどく、近隣住民から苦情が殺到し 1 か月足らずで中止されました。これが住居や老人福祉施設、教育施設に隣接する北側に新スタジアムを建設するなど論外です。新スタジアムに災害時のヘリポートとなることはありえません。日常的な騒音公害のみならず、災害時のヘリポートとして利用はできないことをしっかり踏まえるべきです。</p> <p>防災拠点としての機能も心配です。</p> <p>仮設住宅の設置や大規模火災などの避難場所として機能できますか。</p>	<p>王子公園は、阪神・淡路大震災の際には、広域避難場所として被災住民を収容するとともに、救援活動の拠点として自衛隊の駐屯基地や緊急ヘリポートとして利用されました。また、動物科学資料館の動物園ホールは遺体安置所として、自衛隊の駐屯地が移転した後の補助球技場には、仮設住宅が建設されるなど、重要な役割を果たしており、王子公園の防災機能の重要性については十分認識しています。</p> <p>王子公園は本市の地域防災計画において、陸の広域防災拠点として位置づけられています。</p> <p>現在の王子公園には、緊急避難場所、緊急時のヘリコプター離発着場や物資集積配送拠点、自衛隊等の救援活動拠点などの役割があり、再整備後においても、緊急車両の動線確保や防災施設の導入などにより、同様の機能を確保・強化していく予定です。</p> <p>再整備後のスタジアムは、大型車両も想定した緊急車両の通行が可能なシンボルプロムナードに接しており、大型車両の出入口も確保する予定です。</p> <p>また、仮設住宅については、災害の規模や状況に応じて、民間賃貸住宅を借り上げて供給することも含めて、建設場所や戸数等を判断します。</p> <p>一方で、災害時のヘリコプターの離発着による騒音・振動なども周辺へ大きな影響を与えるということは認識しており、災害時の運用について、今後検討していきます。</p> <p>さらに、工事期間中の防災機能の継続については、工事進捗状況や工事の段階に応じて不足する機能を十分補えるよう、関係部局と調整しながら、機能を確保します。</p> <p>なお、緊急車両の動線については、『3. 5 広域防災拠点の機能強化（2）計画概要』において、「緊急車両の動線の確保」を明記しました。</p>

意見 番号	意見	市の考え方
1	<p>王子公園は神戸市の文教地区の中核をなすもので、昔から神戸市民に親しまれた施設が充実している。市民プール廃止や陸上競技施設の縮減が計画され、その分私立大学に土地を売り渡そうとする事は間違っている。</p> <p>神戸市民全体の利益に適っていない計画は白紙とし、古い設備は改修して活用すべきです。</p> <p>都心近くへの大学誘致に関しては若年層や交流人口の増加や産学連携の容易さの点で非常に重要であり神戸や周辺地域の将来のために強く賛成する。</p> <p>王子公園内に「大学ゾーン」はいらない。神戸市民の公園なので、「大学ゾーン」をなくし、他の施設を充実すべき。「大学」はポートアイランドに作ればいい。</p> <p>プール・相撲場・テニスコートなど今ある施設は減らすことなく、王子公園内に維持・存続・整備してください。</p> <p>全体として賛成です。 特にプールを廃したのが良かった、年間で2か月しか稼働しない施設は不要。</p> <p>王子公園の再整備計画大賛成です。綺麗に生まれ変わるのを心待ちにしています！エリア全体、神戸市全体の最適化の視点から、早急に計画が進められるようお願いします。</p>	<p>再整備にあたっては、公園内の施設を適切に維持更新し、将来世代へ確実に継承するため、今ある施設をそのまま更新するのではなく、王子公園エリアの新たな価値を創出することが不可欠です。</p> <p>大学は、教育・研究機関としての機能に加え、若年層人口の受け皿として、転入や定着促進、昼間人口の増加にも大きく寄与し、地域の課題解決、地域経済の基盤強化など、地域社会においても重要な役割を果たすことから、大学誘致は新たな価値を創出するための最も有力な施策であると考えています。</p> <p>少子化が進む中、学生が確保しやすい大都市中心部への立地志向が高まっており、大学の「都心回帰」が進んでいます。王子公園は、阪神間の山麓部の交通利便性が高い文教エリアに立地しており、文教都市・神戸としての地位を高め、都市間競争に打ち勝つためにも、大学誘致に最適なエリアであると考えています。</p> <p>また、誰もが憩い、くつろげる一般に開放された空間を拡大することやゾーン間の物理的つながり、視覚的な拡がり確保することを重視し、公園全体の一体感の醸成と回遊性の向上をはかるとともに、公園内の施設については、利用状況や全市的な配置状況などを踏まえ、園内外で再整備、代替・機能確保、園外施設の充実をはかるなど、出来る限り従前施設の機能を確保します。</p> <p>このような考え方のもと、令和4年12月に「王子公園再整備基本方針」と「王子動物園リニューアル基本構想」を策定し、「新たな「原田の森」の創造」「学術・文化拠点のシンボルの創出」「王子動物園の魅力向上」「公園とスポーツ施設のリノベーションと魅力向上」「広域防災拠点の機能強化」といった5つの基本目標のほか、ゾーニング、各施設の方向性等を定めました。この基本方針に基づきこの度お示しした基本計画の検討を進めてきたところです。</p>
2	<p>旭山動物園は昭和42年当時のお金で2億8千万で開園したことを考えると、ただ綺麗にするだけ、施設を廃止するだけなら、300億円はあまりにも法外なので、もっと予算は削減すべき。</p>	<p>基本計画（素案）でお示しした概算事業費は、現時点で想定される事業費であり、今後、関係機関との協議や物価水準の変動等により変更が生じる可能性があります。</p> <p>事業費については、施設設計等を進めていく中で精査を行い、削減に努めていきます。</p>
3	<p>市民にもっと情報を知らせるべき。広報の特別号を。 市民・専門家の意見をもっと聞くべき（新長田の再開発のように失敗しないためにも）。</p> <p>神戸市広報のミニニュースには再整備のイメージしか説明されておらず、市民が知りたい肝心なことが全く知らされないで市民意見を求めるのは間違っている。動物園の飼育動物を減らしたいこと、動物園はゾーン別にするために原型をとどめないくらい壊すこと、旧ハンター邸の移転、プールや相撲場の廃止やテニスコートの縮小、駐車場の渋滞対策の具体的な解決策が提示されていないこと等、知らせるべき事を包み隠さず公表すべきである。</p>	<p>基本計画（案）では、再整備における「5つの基本目標」の実現に向けて、整備の方向性として「理念・コンセプト等」を整理したうえで、各施設の「計画概要」や「今後の計画に向けて」検討を深めていく課題や内容をお示ししています。</p> <p>これにより、再整備で生まれ変わる新たな王子公園の基本的な将来像とともに、再整備に伴う周辺環境への影響などについて具体的なイメージ等を整理しています。あわせて、市ホームページに検討経緯やこれまでにい</p>

	<p>肝心な事をしらせないため、いつまでも不信感がなくなる。</p>	<p>ただいたご意見、FAQ（よくある質問）等を掲載しているほか、ミニニュースを発行し全戸配布するなど、情報発信に努めてきました。なお、ミニニュースは紙面に限りがあることから、市ホームページをご案内するQRコードを必ず記載しています。</p> <p>今後も、施設設計や施工計画の検討等の進捗に応じて、市ホームページやミニニュースなど様々な手法や媒体を通じ、再整備に関する情報を発信していきます。</p>
4	<p>都市公園法では都市公園の全部も、一部も廃止してはならない。都市公園を廃止できるのは「公益上特別の必要がある場合」で、しかも「客観性を確保しつつ慎重に判断し地域のニーズを踏まえること」と都市公園法運用指針にある。</p> <p>今回出された「基本計画（素案）」は、「客観性を確保」して、「慎重に判断した」と言えるのか。憩いとレクリエーション、景観の向上、環境の改善、災害時の避難場所など様々な役割を都市の中で求められている重要な施設であり、だからこそ都市公園法によりバックアップされている。住民との議論を尽くした上での合意形成が必要であり、これがこの「客観性の確保」「慎重に判断」地域のニーズの中身である。</p> <p>公益とは、「みんなのためになること」「子どもたちを含む住民、市民が幸せになること」をさす。すなわち王子公園そのものが公益である。公益上特別必要のない大学を誘致することは明らかに都市公園法及び都市公園運用指針に違反している。神戸市は美辞麗句を並べ立て、「大学の公益性」なるものを押し付けているが、住民の思いを踏みにじる強引な大学誘致は都市公園法の精神からも絶対に許されることではない。</p> <p>大学誘致に関して、都市公園を廃止する理由「大学の公益性」は、全く「公益上特別の必要」にはならない。きちんとしたデータを上げて納得いく説明ができるなら、まずそれを示してほしい。</p> <p>優秀な学生とは？ どのようにしてそのような学生を得るのか？</p> <p>地元企業との連携とは？すでに〇〇大学、〇〇大学などがあるが、これより良い連携が可能な理由はあるか？</p> <p>経済効果の算定はどのようなデータ、理論によるのか？</p> <p>開放施設（レストラン、図書館）の規模は？4000人の学生以外に提供できるという見込みは？従業員の給与、労働時間、本や雑誌の購入金額の財源は？大学が本当に賄えるのか</p> <p>校舎のスペースと4000人規模の学生の居場所を具体的に示すべき。その上で地元住民が使用できる場所がキャンパスに確保できるのか？</p> <p>“どこからでも入れる公園のようなキャンパス”と警備、安全性（学生、住民の双方にとって）をどう両立するのか？そのような実例があるなら示してほしい。</p> <p>公園の廃止なら、公園法に則れば代替地が必要なはず。もし大学を計画通り現スタジアムの場所に誘致するなら、新スタジアムはその代替地に、広域避難場所にふさわしく建設すべきと思う。それまで大学誘致は凍結し、プール、スタジアムなどの補修をし、綿密な計画を立て直してから取り掛かるべき。</p> <p>神戸市は公園法に基づく代替用地を示していません。</p> <p>都市公園法は「みだりに公園の区域・・・廃止してはならない」としている。 法律には例外はあるとしても、例外を法律の主旨の上においてはならない。 神戸市の言う公益は市民を犠牲にしたもので、それは公益ではない。</p>	<p>再整備においては、市民や議会からのご意見をふまえ、当初素案を見直すとともに、市民との意見交換会を開催するなど、様々な手法、機会を通じて市民の皆様のご意見を伺いながら手続きを進めており、大学公募においても、「卒業生の定着の取り組み」や「地域課題の解決」、「学び直しの機会の提供」、「景観への配慮」等を条件としています。</p> <p>前述のとおり、大学からの提案では、約4,000人の学生と約200人の教職員が通勤・通学する予定であり、若年定住・交流人口の増加や地域経済に大きな効果が期待できます。大学が立地することによる経済効果は、本市が試算した結果からも明らかとなっています。</p> <p>教育面においては、学際的な学びを重視し、現代の複雑な課題に対応できる新たな価値を生み出す人材の育成や、産官学民の連携の取り組みの展開、学びを通じた地域や人々のつながりを創出するとされています。</p> <p>また、王子キャンパスはあらゆる世代や属性の人々が日々気軽に訪問できる場になることをめざすとされており、グラウンドレベルは全て一般開放され、レストランやカフェ、図書館やホール、アリーナ、チャペルなど複数の大学施設が一般開放されるほか、オープンスペースの確保や、本市との連携のもと、屋外・屋内避難場所の確保等、広域防災拠点としての機能の向上に資する提案をいただいています。</p> <p>加えて、社会のあらゆる人々が学びの楽しさに目覚めるリカレントラーニングパークの形成をめざし、多様なニーズに応じたりカレント・リスキリング教育プログラムを提供することで、神戸のまちと人の未来創造を支援する提案をいただいています。</p> <p>都市公園法第16条において「都市公園の保存」に関する規定があり、この度の大学誘致に伴う公園の一部廃止については、都市公園法第16条第2号の「廃止される都市公園に代わるべき都市公園が設置される場合」ではなく、同条第1号による「公益上特別の必要がある場合」に該当するものと考えています。しかし、従前の都市公園としての効用を確保することは必要であると考えており、再整備に合わせて効用を確保することはもとより、一部の施設（テニスコート）を移設することも検討しています。</p> <p>公園面積は一部減少しますが、機能の集約や施設の工夫によりリノベーションをすることで、総合公園として必要な効用は十分確保できると考えています。</p>
5	<p>都市公園条例における建ぺい率の規制について詳細を公表すべき。 現在の計画を見ても、建ぺい率をどうするつもりなのかが明示されていない。</p>	<p>都市公園は、主として屋外におけるレクリエーションの場であり、また災害時における避難地としても利用されるものであることから、できる限</p>

	<p>大学ゾーンが都市公園でなくなることによって、王子公園全体の面積が狭くなり、それにより自動的に動物園部分の建ぺい率が上がってしまうはずである。</p> <p>調整種の動物を手放すのは、法定の上限となる建ぺい率をクリアできなくなるからなのか。</p> <p>動物福祉をうたうのであれば、獣舎部分の広さはもっと広げるべきだが、どのように都市公園法の規制をクリアするつもりなのか明示してほしい。</p> <p>建ぺい率を大幅に上げる必要が出てくるはずが、神戸市として条例改正を行うつもりがあるのか、はっきりしてほしい。</p>	<p>りオープンスペースを確保する必要があります。このため、都市公園内に公園施設として設けられる建築物の建築面積に規制が設けられています。ただし、特別の場合においては政令で定める範囲を参酌して地方公共団体が自ら条例を定めることができるとされています。</p> <p>再整備では公園面積が一部減少しますが、今後詳細に設計を行う段階で必要な建ぺい率を明らかにし、条例改正が必要な場合は都市公園法に基づき手続きを行います。</p>
6	<p>旧ハンター邸の北野移築に関しては賛成。元の北野にあった方が、より観光客に知られ、神戸の新名所になると思う。正直今の場所では神戸以外の人にはかなり無名になってしまっている。ただ貴重な文化財ですから、雑に扱わないで欲しい。そして北野の移築先を熟慮しなければ、結局無名のままになり、いずれ廃墟になる可能性もある。そのため、移築先としては旧トーセン邸の前の空き地が良いのではないかと。神戸市がこの土地と旧トーセン邸を買い取り、これと一緒に観光施設・文化財として一体的に整備をしてほしい。ここなら風見鶏の館も近いため、よりたくさんの方に見てもらえると思う。またここには旧ハンター邸のものと思われる門柱と塀が残っているため、これも保護・活用してほしい。ただ、観光地の真ん中のため、防火防犯体制もしっかり整えてほしい。</p> <p>ハンター住宅の北野への移設は車いすなどで移動が不自由な人が文化財に触れる機会を奪うものです。また十分な広さがあるとは思えないところへの移設は、山口邸、ハンター住宅双方の価値を損なうものです。神戸市の文化度が疑われます。</p>	<p>「旧ハンター住宅」の北野地区への移築は、耐震工事に際して今後の保全をはかるために、重要文化財のさらなる活用をめざすものです。北野地区への里帰りに際しては防火防犯対策をはじめ、来館者の観覧に配慮しながら、今まで以上に多くの方に親しまれる安全安心な施設とするとともに、北野地区全体の活性化に寄与することをめざします。</p>
7	<p>旧ハンター邸が耐震補強のうえ、北野町に里帰りするという報道がありました。個人的に追加案件として、さらに王子公園西端にある神戸文学館（旧関学チャペル）の移転を提案します。</p> <p>場所は東側、大学ゾーン内か、緑の広場内。</p> <p>シンボルツリーよりこの関学由来のチャペルの方が関学側に移転すれば学部シンボルとなるし、区民、市民の原田の森、王子公園のアイコンとして最適であると確信します。</p>	<p>神戸文学館は、1904年に関西学院大学院のチャペルとして建築されました。国登録有形文化財で、灘百選にも選ばれる等、地域の方々に長らく親しまれており、現在のところ移転は考えていません。</p>
8	<p>大学誘致をやめ、公園全体の配置を見直せば、動物園の敷地を拡張でき、飼育動物を減らさずに済むのではないかと。</p> <p>敷地が足りないなら大学誘致をやめてください。動物園はあちこちに作る事ができない貴重な場所です。もっと動物園の存在意義に気づいてください。少子化で将来余る事が分かっている大学は必要ないと思います。せつかくある王子公園の敷地を奪ってまで大学を作らないでください。むしろ動物の種類を増やして動物園を活性化させてください。</p>	<p>再整備にあたっては、誰もが憩い、くつろげる一般に開放された空間を拡大すること、ゾーン間の物理的つながりと視覚的な拡がり確保することを重視し、公園全体の一体感の醸成と回遊性の向上をはかり、基本方針においてゾーニングを定めました。</p> <p>動物園においては、位置を大きく変更することなく、現在と同程度の敷地面積を確保することとし、新たな展示方法等の導入など魅力の向上や、動物福祉に配慮した施設の更新を行っていきます。</p> <p>新たなゾーニングにおける動物園の面積で不足があるとは考えていませんが、(公社)日本動物園水族館協会が策定した「適正施設ガイドライン」を参考に、立体的利用など施設配置の工夫を凝らし、動物福祉に配慮した快適な飼育環境を創出していきます。</p>